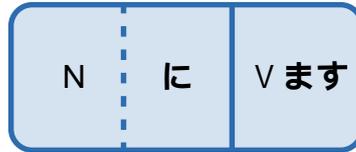


助-21

に(帰着点)

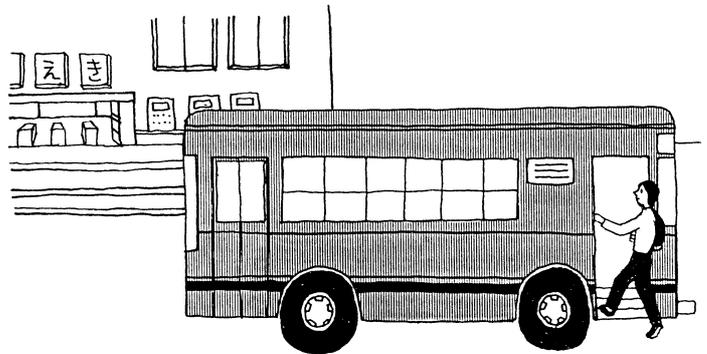


ばしょ ちてん あらわ
N: 場所、地点を表すことば

基 本

例 文

- ① わたしは駅えきの前まえでバスのに乗ります。
- ② そこに荷物にもつを置いてください。
- ③ A: 温泉おんせんに入ったことはいがありますか。
B: いいえ、ありません。
- ④ A: JAL001 便びんは、何時なんじに空港くうこうに着つきますか。
B: 午後8時ごご じに空港くうこうに着つきます。
- ⑤ わたしはきのう8時じにうちかえに帰りました。
- ⑥ 中山なかやまさんは山やまに登のぼりました。



例文①

解 説

A. 「に」は、Nが動作の行き着く場所であることを示す。(例文①～⑥)

先生へ

「に」は助詞。

「へ」の代わりに「に」を使うことがある。

例 学校へ行きます。

学校に行きます。

「に」といっしょに使える日本語能力試験4級相当の動詞は以下の通り。

行く、来る、帰る、入る、出る、乗る、着く、止まる、並ぶ、登る、降りる、置く、つける、
並べる、入れる、貼る

【関連項目】

- 助-02 に（時）
- 助-07 に（場所）
- 助-15 に（目的）
- 助-18 に（基準）
- 助-26 に（対象）
- 助-06 へ

【「れんしゅう編」の練習】

- 7-2 めずらしい経験
- 7-5 どこで・どこを・どこから
- 7-6 うちから学校まで
- 7-8 どのコースがいいですか